

千葉工業大学技術士会 特別講義実施状況(過去10年間)

特別講義実行委員会

【平成26年度実施】

1. 工学部 電気電子情報工学科

(1) 講義名：「技術者倫理」
(2) 講義の主旨：電気電子情報工学科の3年生を対象とした「技術者倫理」に関する講義を行なう。
(3) 講義対象者：第1週から第3週までは、電気電子情報工学科総合システム工学コース（JABEEコース）3年生の30名。第4週については、電気電子情報工学科3年生の約60名。

1) 平成26年12月9日(火) 10:40～12:10

講師：小久保 優氏（技術士（建設部門・環境部門） 所属：小久保都市計画事務所）
講義題目：「JABEEの審査基準とAPEC、EMFについて」

2) 平成26年12月16日(火) 10:40～12:10

講師：奥山 晴及氏（技術士（経営工学部門） 所属：奥山技術士事務所）
講義題目：「エンジニアリングと海外プロジェクト」

3) 平成27年1月13日(火) 10:40～12:10

講師：久多羅木 吉治氏（技術士（建設部門） 所属：東亜建設工業 株式会社）
講義題目：「国際規格と相互認証の動向」

4) 平成27年1月20日(火) 16:40～18:10

講師：溝邊 哲男氏（技術士（電気電子部門） 千葉工業大学技術士会会長）
講義内容：① 千葉工業大学技術士会の紹介
② 技術士制度の概要
③ 技術者倫理（私の体験より）
④ 技術者人生45年の体験談

2. 工学部 機械サイエンス学科

(1) 講義名：「平成26年度 機械工学演習」
(2) 講義の主旨：講義は、3年生を対象とした機械工学演習。
(3) 講義対象者：機械サイエンス学科 4つの専攻コースの内、
機械工学コース(3年生)120名、機械設計・開発コース(3
年生: JABEE 対象コース)40名等の2コースの学生 170名
を対象

1) 平成26年10月23日(木) 13:10～14:40

講師：佐々木 武彦氏（技術士（機械部門） 所属：元日立製作所・日立ビルサービス）

① 「技術士」の概要説明と技術士取得に際しての講師の経験談として、ガイドブックを基にして説明。「千葉工大技術士会」の活動内容ならびに受験サポートを実施している旨を説明しました。
② 技術士としての経験談：職歴を基にしての経験談として、
日立製作所勤務時代のモノレール・エレベータ開発技術・日立ビルシステム時代のエレベータメインテナンスなど。

2) 平成26年10月30日(木) 13:10～14:40

講師：今井 誠氏（技術士（機械部門） 所属：石井 特許事務所）



特別講義状況 講師：佐々木氏



特別講義状況 講師：今井氏

- ① 『技術士』を何故目指すのか（動機付け）と技術士取得に際しての苦労話などを説明しました。
- ② 技術士としての経験談：特許とは何か、特許申請の方法・国際特許などを説明しました。

3) **平成26年11月6日(木)** 13:10~14:40

講師：**堀田 光氏**（技術士（建設部門） 所属：株式会社 C P C ）

- ① 建設系の「技術士」の役割、プレゼンのコツなどを説明しました。
- ② 技術士としての経験談として、職務を基にしての防災、地震、洪水、地球温暖化等をキーワードとした最先端技術を紹介しました。



特別講義状況 講師：堀田氏

4) **平成26年12月4日(木)** 13:10~14:40

講師：**五嶋 智久氏**（技術士（建設部門） 所属：太平電業 株式会社）

- ① 大学講義が会社でどう役立っているか？をテーマに大学講義が役立っている科目を挙げ、実際に使っている公式や、具体例としての写真、図面や強度計算書を示しながら説明しました。
- ② 就職活動についてのアドバイス：自社の採用面接に携わっているため、採用活動の広報解禁を3月に控えた学生に対して、面接官としてのアドバイスを行いました。



特別講義状況 講師：五嶋氏

【平成27年度実施】

1. 工学部 建築都市環境学科

- (1) 講義名：「建設コンサルタント概説と橋りょうの設計」
- (2) 講義の主旨：講義は、3年生を対象とした技術講習。
- (3) 講義対象者：建築都市環境学科の3年生の学生を対象

講義概要 **平成27年6月26日(金)** 18:10~19:40

講師：**河瀬 日吉氏**（技術士（建設部門、総合技術監理部門） 所属：八千代エンジニアリング（株））

- ① 「技術士」の概要説明は、配布したガイドブックを基にして説明した。そして、建設コンサルタント業界の現状紹介を行った。
- ② 技術士としての経験談：職歴を基にしての経験談として、橋梁業界の現状紹介（鋼橋、P C 橋）を行った。また、P C 鉄道橋に従事してきた経験談とP C 橋の魅力について、主に、旧国鉄時代から今日に至る変遷と、最新の鉄道P C 橋に関して北陸新幹線の事例紹介を行い、橋梁の魅力について説明した。

2. 工学部 機械サイエンス学科

- (1) 講義名：「平成27年度 機械工学演習」
- (2) 講義の主旨：講義は、3年生を対象とした機械工学演習。
- (3) 講義対象者：機械サイエンス学科 4つの専攻コースの内、機械工学コース（3年生）120名、機械設計・開発コース（3年生：JABEE 対象コース）40名等の2コースの学生160名を対象

1) **平成27年10月22日(木)** 13:10~14:40

講師：**佐々木 武彦氏**（技術士（機械部門） 所属：元日立製作所・日立ビルサービス）

- ① 「技術士」の概要説明と技術士取得に際しての講師の経験談としては、ガイドブックを基にして説明し、「千葉工大技術士会」の活動内容ならびに受験サポートを実施している旨を説明しました。

② 技術士としての経験談：職歴を基にしての経験談として、日立製作所勤務時代のモノレール・エレベータ開発技術・日立ビルシステム時代のエレベータメンテナンスなど。

2) 平成27年10月29日(木) 13:10~14:40

講師：今井 誠 氏（技術士（機械部門） 所属：石井特許事務所）

① 『技術士』を何故目指すのか（動機付け）と技術士取得に際しての苦労話などを説明しました。

② 技術士としての経験談：特許とは何か、特許申請の方法・国際特許などを説明しました。

3) 平成27年11月5日(木) 13:10~14:40

講師：堀田 光 氏（技術士（建設部門） 所属：株式会社 CPC）

① 建設系の「技術士」の役割、プレゼンのコツなどを説明しました。

② 技術士としての経験談として、職務を基にしての防災、地震、洪水、地球温暖化等をキーワードとした最先端技術を紹介しました。

4) 平成27年11月12日(木) 13:10~14:40

講師：五嶋 智久 氏（技術士（建設部門） 所属：太平電業 株式会社）

① 大学講義が会社でどう役立っているか？をテーマに大学講義が役立っている科目を挙げ、実際に使っている公式や具体例としての写真、図面や強度計算書を示しながら説明しました。

② 就職活動についてのアドバイス：毎年、自社の採用面接にも携わっているため、採用活動の広報解禁を3月に控えた学生に対して、主観的ではあるが面接官としてのアドバイスを行いました。



特別講義状況 講師：堀田氏



機械サイエンス学科「機械工学演習」
特別講義の状況（撮影：高橋 准教授）

高橋准教授から提供された「講義後の感想文の集計データ」では、以下のような記載がありました。

- ・ 技術士資格について理解できた。
- ・ 技術士資格を取得したいと思った
- ・ 技術を身につけて社会貢献をし、人の役にたつ仕事に就きたい
- ・ 人から必要とされる人材になるよう頑張りたい
- ・ 勉強方法を改善した方がよいと考えた
- ・ コミュニケーション、特に英語を勉強したい
- ・ 大学の授業が、どのように使われるのかが分かった

3. 工学部 電気電子情報工学科

(1) 講義名：「技術者倫理」

(2) 講義の主旨：電気電子情報工学科の3年生を対象とした「技術者倫理」に関する講義を行なう。

(3) 講義対象者：第1週から第3週までは、電気電子情報工学科総合システム工学コース（JABEE コース）3年生の30名。第4週については、電気電子情報工学科3年生の約80名。

1) 平成27年12月22日(火) 10:40~12:10

講師：小久保 優 氏（技術士（建設部門・環境部門） 所属：小久保都市計画事務所）

講義題目：「JABEE の審査基準と APEC、EMF について」

2) 平成28年1月12日(火) 10:40~12:10

講師：奥山 晴及 氏（技術士（経営工学部門） 所属：奥山技術士事務所）

講義題目：「エンジニアリングと海外プロジェクト」

3) **平成 28 年 1 月 19 日(火)** 10:40~12:10

講師：**久多羅木 吉治 氏**（技術士（建設部門） 所属：東亜建設工業 株式会社）

講義題目：「国際規格と相互認証の動向」

4) **平成 28 年 1 月 26 日(火)** 16:40~18:10

講師：**溝邊 哲男 氏**（技術士（電気電子部門） 千葉工業大学技術士会会长）

講義内容：① 千葉工业大学技術士会の紹介

② 技術士制度の概要

③ 技術者倫理（私の体験より）

④ 技術者人生 45 年の体験談

4. 研究支援部 産官学融合課

(1) 講義名：倫理教育講習会「科学の健全な発展のために」

(2) 講義の主旨：学内案内板より「研究活動における

不正行為」が社会問題になっており、大学で学ぶ上で研究倫理を理解しておく必要があります。そのつもりがなくとも知らずのうちに不正行為を行っているかもしれません。是非この機会に研究倫理を学びましょう。

――

全学科を対象とした倫理教育講習会として、技術者として「技術者倫理」の重要性ならびに技術者としての心構えなどを基本概念とし、学生のモチベーションを上げるための講義内容で行なう。

(3) 講義対象者：

第1回 1・2年生の全学科を対象とした倫理教育講習会、新習志野キャンパスにて実施

第2回 3・4年生の全学科を対象とした倫理教育講習会、津田沼キャンパスにて実施

1) **平成 28 年 1 月 14 日(木)** 13:10~14:40

講師：**堀田 光 氏**（技術士（建設部門） 所属：株式会社 CPC）

講義内容：1・2年生を対象とした「研究における不正行為」を主題とした倫理教育講習会。対象学科は、全学科を対象として新習志野校舎にて実施。参加は任意とする。

2) **平成 28 年 1 月 21 日(木)** 13:10~14:40

講師：**堀田 光 氏**（技術士（建設部門） 所属：株式会社 CPC）

講義内容：3・4年生を対象とした「研究における不正行為」+「研究費の不正使用」を主題とした倫理教育講習会。対象学科は、全学科を対象として津田沼校舎にて実施。参加は任意とする。

【平成 28 年度実施】

1. 工学部 建築都市環境学科

(1) 講義名：「専門特別講義：建設コンサルタントの紹介と橋りょう設計」

(2) 講義の主旨：講義は、3年生を対象とした技術講習。

(3) 講義対象者：工学部 建築都市環境学科の3年生を対象

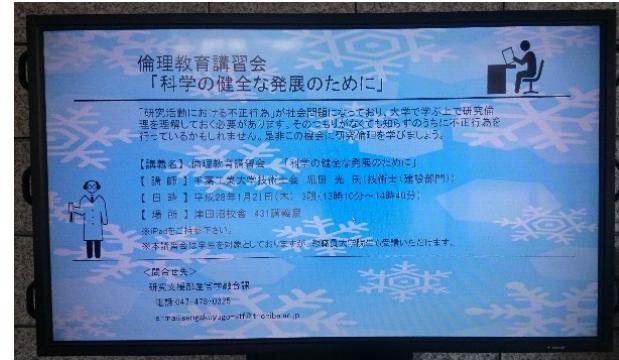
(4) 講義概要 **平成 28 年 6 月 24 日(金)** 16:40~18:10

講師：**河瀬 日吉 氏**（技術士（建設、総監部門） 所属：八千代エンジニアリング（株））

① 建設コンサルタント白書を参考に建設コンサルタント業界の現状を紹介

② 職歴を基にしての経験談として、橋梁業界の動向（鋼橋、PC橋）を紹介

2. 創造工学部 都市環境工学科



学内案内板

- (1) 講義名：「専門特別講義：地震被害調査に学ぶ土木構造物（阪神淡路大震災から熊本地震）」
- (2) 講義の主旨：講義は、1年生を対象とした技術講習。
- (3) 講義対象者：創造工学部 都市環境工学科の1年生の学生約80名を対象
(※ 都市環境工学科：今年度(平成28年度)より創設された旧土木工学科の流れを汲む学科)
- (4) 講義概要 **平成28年7月19日(火)** 13:10～14:40

講師：**堀田光氏**（技術士（建設部門）所属：（株）CPC）

- ① 建設コンサルタントの役割と現状、技術士取得の意義
- ② 技術士としての経験談として阪神淡路大震災以後の地震被害調査結果を基にして、土木構造物の設計・施工の変遷を説明

3. 工学部 機械サイエンス学科

- (1) 講義名：「平成28年度 機械工学演習」
- (2) 講義の主旨：講義は、3年生を対象とした機械工学演習。
- (3) 講義対象者：工学部 機械サイエンス学科 4つの専攻コースの内、機械工学コース（3年生）の学生124名を対象

1) **平成28年10月27日(木)** 13:10～14:40

講師：**相馬裕氏**（技術士（建設部門）所属：弾性波診断技術協会）

- ① 「技術士」の概要の説明と技術士取得に際しての講師の経験談を説明
- ② 職歴を基にしての経験談

2) **平成28年11月10日(木)** 13:10～14:40

講師：**今井誠氏**（技術士（機械部門）所属：石井特許事務所）

- ①『技術士』を何故目指すのか（動機付け）と技術士取得に際しての苦労話などを説明
- ②10年後に通用する人物になるという観点から生き残る人材に必要な能力について説明

3) **平成28年11月17日(木)** 13:10～14:40

講師：**小笠原睦氏**（技術士（情報工学部門）所属：（株）コーエイシステム）

- ①「技術士」の役割、情報工学分野などを説明
- ②技術士としての経験談として、情報管理、システム等をキーワードとした最先端技術を紹介

4) **平成28年11月24日(木)** 13:10～14:40

講師：**五嶋智久氏**（技術士（建設部門）所属：太平電業（株））

- ①大学講義が会社でどう役立っているか？をテーマに、自社において、大学講義が役立っている科目を挙げ、実際に使っている公式や具体例としての写真、自分で作成した図面や強度計算書を示しながら、大学講義が身近で現実的なものに感じられるように説明
- ②就職活動についてのアドバイス：毎年、自社の採用面接にも携わっているため、採用活動の広報解禁を3月に控えた学生に対して、主観的ではあるが面接官としてのアドバイスを実施

高橋准教授から提供された「講義感想文集計データ」では、

以下のようないい記載がありました。

- ・在学中また卒業後に1次試験を受けたい
- ・技術者倫理は大切
- ・10年後の職業について考えておく
- ・環境や社会問題にも目を向けて



特別講義の状況（講師：相馬氏）



特別講義の状況（講師：今井氏）



特別講義の状況（講師：小笠原氏）



機械サイエンス学科「機械工学演習」

5 特別講義の状況（講師：五嶋氏、撮影：高橋准教授）

- ・この授業を受けられてよかったです
- ・立派な技術者になりたい
- ・悪として使われないようなものを作りたい
- ・資格を得ることは信頼を得ること
- ・4力を含め勉強をした方がよいと思った

4. 工学部 電気電子情報工学科

(1) 講義名：「技術者倫理」

(2) 講義の主旨：電気電子情報工学科3年生を対象とした「技術者倫理」に関する講義を行なう。

(3) 講義対象者：第1週から第3週までは、電気電子情報工学科総合システム工学コース（JABEEコース）3年生の30名。第4週については、電気電子情報工学科3年生の約80名。

1) **平成28年12月20日(火)10:40～12:10**

講師：小久保 優 氏（技術士（建設部門・環境部門） 所属：小久保都市計画事務所）

講義題目：「JABEEの審査基準とAPEC、EMFについて」

2) **平成29年1月10日(火)10:40～12:10**

講師：奥山 晴及 氏（技術士（経営工学部門） 所属：奥山技術士事務所）

講義題目：「エンジニアリングと海外プロジェクト」

3) **平成29年1月17日(火)10:40～12:10**

講師：久多羅木 吉治 氏（技術士（建設部門） 所属：東亜建設工業（株））

講義題目：「国際規格と相互認証の動向」

4) **平成29年1月24日(火)16:40～18:10**

講師：溝邊 哲男 氏（技術士（電気電子部門） 千葉工業大学技術士会名誉会長）

講義内容：① 千葉工業大学技術士会の紹介

② 技術士制度の概要

③ 技術者倫理（体験の中より）

④ 技術者人生45年の体験談

5. 創造工学部 都市環境工学科

(1) 講義名：「技術士の資格取得モチベーションアップ」に関するレクチャー

(2) 講義の主旨：講義は、1年生を対象とした技術講習で「専門特別講義内講義」

(3) 講義対象者：都市環境工学科の1年生の学生約110名を対象

平成29年1月24日(火)10:40～12:10

講師：松野 勝 氏（技術士（建設部門） 所属：開発虎ノ門コンサルタント（株））

① 建設コンサルタントの役割と現状、技術士（補）取得の意義

② 技術士としての経験談：土木業界や建設コンサルの役目と今後の課題について説明

【平成29年度実施】

1. 工学部 建築都市環境学科

工学部 建築都市環境学科の内海 教授ならびに吉村 教授（3年クラス担任）から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応を致しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「技術士の資格取得モチベーションアップ」に関するレクチャー

(2) 講義の主旨：講義は、3年生を対象とした技術講習で「専門特別講義内講義」

※ 内海 教授からの要望：3年生を対象に、「技術士取得にむけたモチベーションアップ」を主題とした講義をお願いしたいと考えております。内容は、業務経験等を通じて感動したこと、建設に携わることのすばらしさなどを自由に忌憚なく語っていただき、若い世代に夢を与えていただければと考えております。

(3) 講義対象者：建築都市環境工学科の3年生の学生約50名を対象

(4) 講義概要 **平成 29 年 5 月 29 日(月)** 16:40～17:10

講師：**松野 勝 氏**（技術士（建設部門） 所属：開発虎ノ門コンサルタント（株））

① 建設コンサルタントの役割と現状、技術士（補）取得の意義

② 技術士としての経験談：土木業界や建設コンサルの役目と今後の課題について説明

2. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の内海 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応を致しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「資格の必要性」

(2) 講義の主旨：講義は、1年生を対象とした技術講習で「専門特別講義内講義」

※ 内海 教授からの要望：内海先生から、土木系の資格の必要性について講義をお願いします。また、業務経験等を通じて感動したこと、建設に携わることのすばらしさなどを自由に忌憚なく語っていただき、若い世代に夢を与えていただければと考えております。

(3) 講義対象者：都市環境工学科の1年生の学生約140名を対象

(4) 講義概要 **平成 29 年 7 月 25 日(火)** 14:30～15:15

講師：**松野 勝 氏**（技術士（建設部門） 所属：開発虎ノ門コンサルタント（株））

① 建設コンサルタントの役割と現状、資格としての技術士（補）取得の意義

② 技術士としての経験談：土木業界や建設コンサルの役目について説明

3. 工学部 機械サイエンス学科

工学部 機械サイエンス学科の高橋 准教授から、昨年度と同様に「機械工学演習」として4日間の特別講義の要請がありました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「平成 29 年度 機械工学演習」

(2) 講義の主旨：講義は、3年生を対象とした機械工学演習。

※ 高橋 准教授からの要望：工学演習なので一方的な講義ではなく、学生とコミュニケーションを取って欲しい。経験談を中心に、技術士の仕事・資格も踏まえてお話し頂ければと思います。

(3) 講義対象者：工学部 機械サイエンス学科 4つの専攻コースの内、機械工学コース(3年生)120名、機械設計・開発コース(3年生：JABEE 対象コース)40名等の2コースの学生160名を対象

(4) 講義概要 平成 29 年 11 月 16 日 (木) から 4 回、津田沼キャンパス

1) **平成 29 年 11 月 16 日(木)** 13:10～14:40

講師：**相馬 裕 氏**（技術士（建設部門） 所属：弾性波診断技術協会）

「社会人となる前の心がまえ」－千葉工業大学を巣立つ君たちへ－を説明

・ 卒業後の社会生活	・ 国際化の波に乗る（君たちの舞台は世界だ）
・ 我が国家資格（技術士）を取った目的	・ 技術士を持つという事とそのメリット
・ 他大学卒業生とは違った生き方	

2) **平成 29 年 11 月 30 日(木)** 13:10～14:40

講師：**今井 誠 氏**（技術士（機械部門） 所属：石井特許事務所）

①『技術士』を何故目指すのか（動機付け）と技術士取得に際しての苦労話などを説明

② 技術士としての経験談：特許とは何か、特許申請の方法・国際特許などを説明

講師のコメント：大学祭でのキャリアパス相談会のおかげもあってか、授業終了後に熱心に1次試験について聞いてくる学生が何名かおりました。これは昨年までにはなかったことです。学生の意識向上に繋がったかなと実感しております。

3) **平成 29 年 12 月 7 日(木)** 13:10～14:40

講師：**堀田 光 氏**（技術士（建設部門） 所属：堀田技術士事務所）

① 建設コンサルタントの役割と現状、資格としての技術士・技術士補取得の意義について説明

② 阪神淡路大震災以後の地震被害調査結果を基にして、土木構造物の設計・施工の変遷を分かり易く説明

4) **平成 29 年 12 月 14 日(木)** 13:10～14:40

講師：**五嶋 智久 氏**（技術士（建設部門） 所属：太平電業（株））

- ① 大学講義が会社でどう役立っているか？をテーマに説明
- ② 就職活動についてのアドバイスを行う。

4. 工学部 電気電子情報工学科

工学部 電気電子情報工学科の宮田 教授から、昨年度と同様に「技術者倫理・特別講義」として4日間の特別講義の要請がありました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

- (1) 講義名：「技術者倫理」
- (2) 講義の主旨：電気電子情報工学科の3年生を対象とした「技術者倫理」に関する講義を行なう。
- (3) 講義対象者：第1週から第3週までは、電気電子情報工学科総合システム工学コース（JABEE コース）3年生の30名。第4週については、電気電子情報工学科3年生の約80名。
- (4) 講義概要 平成29年12月12日（火）から4回、津田沼キャンパスにて実施
担当先生：工学部 電気電子情報工学科 宮田 教授

1) 平成29年12月12日(火)10:40～12:10

講師：**小久保 優 氏**（技術士（建設部門・環境部門） 所属：小久保都市計画事務所）

講義題目：「JABEE の審査基準と APEC、EMF について」

講師のコメント：「JABEE と技術士の国際化」で訪問した南欧、東アジアでの話題も含めて説明し、経験したJABEE審査の意義と内容、評議委員会等の話題などを学生にアピールしました。

2) 平成29年12月19日(火)10:40～12:10

講師：**奥山 晴及 氏**（技術士（経営工学部門） 所属：奥山技術士事務所）

講義題目：「エンジニアリングと海外プロジェクト」

講師のコメント：私自身が海外（米国、東南アジア）にて経験したことをベースに、工場の設計から試運転までのエンジニアリングおよび海外生活の一端について、学生にアピールしました。

3) 平成30年1月16日(火)10:40～12:10

講師：**久多羅木 吉治 氏**（技術士（建設部門） 所属：東亜建設工業（株））

講義題目：「国際規格と相互認証の動向」

講師のコメント：益々グローバル化するこれからの国際社会に対し、「APEC エンジニア」、「EMF 国際エンジニア」の両資格に関する最新の動向を解説するとともに、これらの制度と仕組みについて、特に着目して講義を行いました。

4) 平成30年1月23日(火)16:40～18:10

講師：**小笠原 睦 氏**（技術士（情報工学部門） 所属：（株）コーワイシステム）

講義題目：「情報管理、システム等をキーワードとした最先端技術」

- ① 千葉工業大学技術士会の紹介
- ② 経験に基づく、大学時代に学んだ知識の活用例
- ③ 一般資格および技術士資格取得の勧め（資格の種類、資格取得の意義、メリット、デメリット）
- ④ 就職活動に際してのアドバイス
- ⑤ 最近の情報処理事情（情報処理分野における技術動向）

講師コメント：「技術者倫理」という題材ながら、これから社会人になる学生への動機付けとしての内容を主とした。大学時代に学んだ知識が社会人に成ってからどの様に役立ったか、一般的な資格取得および技術士資格取得の意義について、また、社会人に成るに向けての「備え」について具体的に説明した。全般的に真面目な受講姿勢であり、資格取得のメリット、就職活動への備えについては熱心に聞き言っていた。

5. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の内海 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応を致しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

- (1) 講義名：「先輩エンジニアが語る」
- (2) 講義の主旨：講義は、1年生を対象とした技術講習で「専門特別講義内講義」

※ 内海 教授からの要望：内海先生から、まだ 1 年生でもあり専門的なことは避けていただき、業務経験等を通じて感動したこと、建設に携わることのすばらしさなどを自由に忌憚なく語っていただき、若い世代に夢を与えていただければと考えております。

(3) 講義対象者：都市環境工学科の 1 年生の学生 137 名を対象

(4) 講義概要 **平成 30 年 1 月 23 日(火)** 14:30～15:15

講師：**河瀬 日吉 氏**（技術士（建設部門） 所属：JR 東日本コンサルタンツ（株））

① 八千代エンジ入社と転職の経緯、会社での実績と橋梁の紹介（RC 橋、鉄道橋、北陸新幹線）

② 学生に求められる素養（コンサルタンツ）と人生における縁。そして、技術士資格の意義

講師のコメント：学生時代から始まったコンクリートとの縁を紹介しながら、八千代エンジにおける橋梁を中心とした経歴、技術士資格の意義について語り、45 分程度の短い時間で質問もなく終わる。将来に向けて、彼らがヒントをつかんでくれれば良いと考える。

補足：PC 工学会の監事を務めていることから、PC に興味を持ってほしいとの意味を込めて以下の冊子 15 部を配布

プレストレストコンクリート工学会投稿報告

① 40 年を経過した PC 橋の変状・劣化対策

② 中間橋脚が沈下した 2 径間 PC 床版橋の検証

【 平成 30 年度実施 】

平成 30 年度も千葉工業大学から、特別講義の要請がありました。対象学科は、工学部の機械工学科と創造工学部の都市環境工学科ならびに先進工学部の知能メディア工学科の 3 学科からです。以下に特別講義内容を示します。

1. 工学部 機械工学科

工学部 機械工学科の講義として学生センター津田沼教務課の内山様から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応を致しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「キャリアデザイン 3」

(2) 講義の主旨：3 年生を対象とした必須科目で、「技術士取得のすすめ」を講義

(3) 講義対象者：工学部 機械工学科の 3 年生の学生約 160 名を対象

(4) 講義概要 平成 30 年 5 月 25 日（金）から 2 回 @ 津田沼キャンパス

1) **平成 30 年 5 月 25 日(金)** 13:10～14:40 (3 限)

講師：**五嶋 智久 氏**（技術士（建設部門） 所属：太平電業（株））

① 大学講義が会社でどう役立っているか？をテーマに説明した。

② 就職活動についてのアドバイスを行った。

2) **平成 30 年 6 月 1 日(金)** 13:10～14:40 (3 限)

講師：**堀田 光 氏**（技術士（建設部門） 所属：堀田技術士事務所）

① 『技術士』資格の現状と取得に際しての留意点などを説明した。

② 技術士としての経験談：『耐震設計』、『地震被害調査結果に学ぶ』などを説明した。

2. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の講義として同窓会の磯海様から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応を致しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「キャリアデザイン 3」

(2) 講義の主旨：3 年生を対象とした必須科目で、「技術士取得のすすめ」を講義

(3) 講義対象者：創造工学部 都市環境工学科の 3 年生の学生約 80 名を対象

(4) 講義概要 **平成 30 年 6 月 25 日(月)** 13:10～14:40 (3 限) @ 津田沼キャンパス

講師：**町田 文男 氏**（技術士（建設部門） 所属：（株）ジオプラン）

① 『技術士とは？』を説明して、何故目指すのか（動機付け）を説明した。

② 技術士取得のプロセス：技術士取得にあたってのプロセスを順次立てて説明した。

3. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の内海 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応を致しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「資格の必要性」

(2) 講義の主旨：1年生を対象とした技術講習で「専門特別講義内講義」

※ 内海 教授からの要望：主に技術士の資格取得に向けたモチベーションアップとして講義をお願いします。また、業務経験、建設に携わることのすばらしさなどを自由に忌憚なく語っていただき、若い世代に夢を与えていただきたい。

(3) 講義対象者：都市環境工学科の1年生の学生約140名を対象

(4) 講義概要 **平成30年7月24日(火)** 13:30～14:30 (3限) @新習志野キャンパス

講師：**松野 勝 氏** (技術士(建設部門) 所属：開発虎ノ門コンサルタント(株))

① 建設コンサルタントの役割と現状、資格としての技術士(補)取得の意義を説明した。

② 技術士としての経験談：土木業界や建設コンサルの役目について説明した。

4. 先進工学部 知能メディア工学科

先進工学部 知能メディア工学科の菅木 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応を致しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「技術者倫理」に関するレクチャー

(2) 講義の主旨：3年生を対象とした技術講習

(3) 講義対象者：知能メディア工学科の3年生の学生約40名を対象

(4) 講義概要 平成30年12月5日(水)から2回 @津田沼キャンパス

1) **平成30年12月5日(水)** 9:10～10:40 (1限)

講師：**小笠原 瞳 氏** (技術士(情報工学部門) 所属：(株) コーエイシステム)

講義題目：「情報管理、システム等をキーワードとした最先端技術」

① 千葉工業大学技術士会の紹介

② 経験に基づく、大学時代に学んだ知識の活用例

③ 一般資格および技術士の資格取得と技術者倫理

④ 就職活動への助言

⑤ 最近の情報処理事情 (情報処理分野における技術動向)

講師コメント：資格取得のメリット、就活に対するアドバイスについては、熱心にメモをとる姿があった。全体的に大人しく、一般的な資格取得および技術士資格取得の意義について、また、社会人に成るに向けての「備え」について具体的に説明を行った。

2) **平成30年12月12日(水)** 9:10～10:40 (1限)

講師：**久多羅木 吉治 氏** (技術士(建設部門) 所属：東亜建設工業(株))

講義題目：「国際規格と相互認証の動向」

講師のコメント：益々グローバル化するこれからの国際社会に対し、「APEC エンジニア」、「EMF 国際エンジニア」の両資格に関する最新の動向を解説するとともに、これらの制度と仕組みについて、説明を行った。

【 令和元年度実施 】

令和元年度も千葉工業大学から、特別講義の要請がありました。対象学科は、工学部の情報通信システム工学科と電気電子工学科、創造工学部の都市環境工学科ならびに先進工学部の知能メディア工学科の4学科からです。以下に特別講義内容を示します。

1. 工学部 情報通信システム工学科

工学部 情報通信システム工学科の中静 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会とし

て対応しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

- (1) 講義名：「技術士倫理」に関するレクチャー
- (2) 講義の主旨：4年生を対象とした技術講習

※ 中静 教授からの要望：情報通信システム工学科ですので、電気・電子系、情報系をお願いしたいところですが、分野を問わず、技術者倫理に関するご講演を頂ければと思います。

- (3) 講義対象者：情報通信システム工学科の4年生の学生を対象
- (4) 講義概要：令和元年5月20日(月)から2回 @津田沼キャンパス

1) **令和元年5月20日(月) 13:10～14:40 (3限)**

講師：**久多羅木 吉治 氏** (技術士 (建設部門) 所属：東亜建設工業 (株))

講義題目：「国際規格と相互認証の動向」

講師のコメント：益々グローバル化するこれからの国際社会に対し、「APECエンジニア」、「EMF国際エンジニア」の両資格に関する最新の動向を解説するとともに、これらの制度と仕組みについて、説明しました。

2) **令和元年5月27日(月) 13:10～14:40 (3限)**

講師：**小笠原 陸 氏** (技術士 (情報工学部門) 所属：(株) コーエイシステム)

講義題目：「情報管理、システム等をキーワードとした最先端技術」

- ① 学生時代の勉学と社会人のつながり
- ② 資格取得の奨励 ---- 技術士への道、技術者倫理
- ③ 就職に際しての備え
- ④ 情報処理業界の動向 ---- 近年の技術動向の紹介

講師コメント：資格取得のメリット、就活に対するアドバイスについて説明を行い、一般的な資格取得および技術士資格取得の意義について、また、社会人に成るに向けての「備え」について説明しました。

2. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の講義として内海 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

- (1) 講義名：「キャリアデザイン3」
- (2) 講義の主旨：3年生を対象とした必須科目で、「技術士取得のすすめ」を講義
- (3) 講義対象者：創造工学部 都市環境工学科3年生の学生約110名を対象
- (4) 講義概要：**令和元年6月10日(月) 10:50～12:20 (2限)** @津田沼キャンパス

講師：**町田 文男 氏** (技術士 (建設部門) 所属：(株) ジオプラン)

①『技術士とは?』を説明して、何故目指すのか(動機付け)を説明した。

② 技術士取得のプロセス：技術士取得にあたってのプロセスを順次立てて説明しました。

3. 工学部 電気電子工学科

工学部 電気電子工学科の相知 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

- (1) 講義名：「技術士倫理」に関するレクチャー
- (2) 講義の主旨：3年生を対象とした技術講習

※ 相知 教授からの要望：12週連続の講義をお願いしたい。この授業では、専門的な知識と技能を持つ技術者として、社会的責任をどのような形で果たさなければならないか、判断の基準として何を中心に置くかということを学ぶものとしています。ビジネス経営における「企業倫理」、科学や技術そのもののあり方について論じる「科学倫理」、「技術倫理」についても、技術者の行動と関連があるので説明して頂きたい。

- (3) 講義対象者：電気電子工学科の3年生の学生を対象
- (4) 講義概要：**令和元年9月30日(月)**から 12週連続。

14:50～16:20（4限）で、単位数は2単位、必須科目。

講師：小久保 優氏（技術士（建設部門・環境部門）所属：小久保都市計画事務所）

4. 先進工学部 知能メディア工学科

先進工学部 知能メディア工学科の菅木 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「技術士倫理」に関するレクチャー

(2) 講義の主旨：3年生を対象とした技術講習

※ 菅木 教授からの要望：単に倫理的な話ではなく、社会人として会社・組織とはなどを含めてお話し頂けることを期待しております。勿論、技術士の宣伝を含んで頂けますと幸いです。

(3) 講義対象者：知能メディア工学科の3年生の学生約50名を対象

(4) 講義概要 令和元年12月11日（水）から2回 @津田沼キャンパス

1) **令和元年12月11日（水）9:10～10:40（1限）**

講師：久多羅木 吉治氏（技術士（建設部門）所属：東亜建設工業（株））

講義題目：「国際規格と相互認証の動向」

講師のコメント：益々グローバル化するこれからの国際社会に対し、「APECエンジニア」、「EMF国際エンジニア」の両資格に関する最新の動向を解説するとともに、これらの制度と仕組みについて、説明しました。

2) **令和元年12月18日（水）9:10～10:40（1限）**

講師：堀田 光氏（技術士（建設部門）所属：堀田技術士事務所）

講義題目：「資格取得」と「地震被害調査結果に学ぶ」について講義

講師コメント：①『技術士』資格の現状と取得に際しての留意点などを説明する。②技術士としての経験談：『耐震設計』、『地震被害調査結果に学ぶ』などを説明しました。

【令和5年度実施】

令和5年度は、千葉工業大学から、4年ぶりに特別講義の要請がありました。対象学科は、創造工学部の都市環境工学科からです。下記に特別講義内容を示します。

1. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の講義として内海教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応いたしました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「技術士補資格取得支援講座」

(2) 講義の主旨：本講座は全学生を対象に技術士補試験合格を目指した対策講座である。講座では、技術士第一次試験において共通で受験が必要となる「適性科目」ならびに「基礎科目」に関する傾向を分析して、具体的な対策を講義する。

(3) 講義対象者：今年度試験を受検する3・4年生を対象。講義には、102名が参加

(4) 講義概要 **令和5年7月22日（土）9:30～14:30 @津田沼キャンパス**

講師：都市環境工学科教授 内海 秀幸氏（工学博士）

① 基礎科目「解析」における過去問の解説と具体的対策（その1）

② 基礎科目「解析」における過去問の解説と具体的対策（その2）

コメント：35年以上前に修得したド・モルガンの定理を講義するというなかなかハードな取り組みでしたが、熱心に聴講してくれた学生諸君の姿勢に心動かされ、熱く講義できました。

講師：堀田 光氏（技術士（建設部門）所属：堀田技術士事務所）

① 技術士制度ならびに第一次試験に関する包括的な説明

② 「適性試験」における過去問の解説と具体的対策

コメント：夏季休暇に入ったにも関わらず、開始時間の45分前には、学生たちが続々と教室に集まり始めました。最終的には102名と、学生諸君の熱意に圧倒されました。今回が、初めての試みとお聞きしましたが、是非とも継続して頂きたいと思います。今後とも千葉工大技術士会として、全面的にサポートさせて頂きます。



講義状況（内海教授）



講義状況（堀田）

2. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の内海 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応いたしました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「資格の必要性」

(2) 講義の主旨：1年生を対象とした技術講習で「専門特別講義内講義」

※ 内海 教授からの要望：1年生を対象としており、技術士資格について包括的に講演いただき、今後の修学や試験対策に関する具体的なイメージを醸成できるような内容を期待しています。また、業務経験、建設に携わることの素晴らしいなどを自由に忌憚なく語っていただき、若い世代に夢を与えていただきたい。

(3) 講義対象者：都市環境工学科の1年生の学生約128名を対象

(4) 講義概要 **令和5年9月19日(火)14:00～15:00 (3限) @新習志野キャンパス (7号館)**

講師：**松野 勝 氏**（技術士（建設部門） 所属：開発虎ノ門コンサルタント（株））

① 建設コンサルタントの役割と現状、資格としての技術士（補）取得の意義を説明

② 技術士としての経験談：土木業界や建設コンサルの役目について説明

コメント：一年生ということで資格の必要性もあまり理解していなかったようなので、今回の講義が資格への興味に繋がってくれることを期待しています。個人的には、受験機会を多くとれるように、技術士第一次試験の申し込みが6月なので5月末までの実施もよいのではないかと思います。

3. 工学部 電気電子工学科

工学部 電気電子工学科の松田 教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応しました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「技術士倫理」に関するレクチャー

(2) 講義の主旨：3年生を対象とした技術講習

※ 松田 教授からの要望：13週連続の講義をお願いしたい。この授業では、専門的な知識と技能を持つ技術者として、社会的責任をどのような形で果たさなければならないか、判断の基準として何を中心にして置くかということを学ぶものとしています。ビジネス経営における「企業倫理」、科学や技術そのもののあり方について論じる「科学倫理」、「技術倫理」についても、技術者の行動と関連があるので説明して頂きたい。

(3) 講義対象者：電気電子工学科の3年生の学生を対象

(4) 講義概要：**令和5年9月18日(月)から13週連続。**

10:00～12:00 (4限) で、単位数は2単位、必須科目。

講師：**今井 誠 氏**（技術士（機械部門） 所属：やなか技術士事務所）

【令和6年度実施】

令和6年度も千葉工業大学から、特別講義の要請がありました。対象学科は、創造工学部の都市環境工学科からです。下記に特別講義内容を示します。

1. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の講義として内海教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応いたしました。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「技術士第一次試験対策講座」

(2) 講義の主旨：本講座は全学生を対象に技術士第一次試験合格を目指した対策講座である。今回の講座では、技術士第一次試験において共通で受験が必要となる「適性科目」ならびに「基礎科目」に関する傾向や過去問を取り上げて、その解法と具体的な対策を講義する。

(3) 講義対象者：今年度試験を受検する2・3年生を対象。講義には、82名が参加

(4) 講義概要 **令和6年7月19日(金)9:30～14:30** @津田沼キャンパス

講師：**都市環境工学科教授 内海秀幸氏（工学博士）**

① 基礎科目「解析」における過去問の解説と具体的対策（その1）

② 基礎科目「解析と設計・計画」における過去問の解説と具体的対策（その2）

コメント：今回は主に、解析ならびに計画関係の問題を取り上げて講義しました。また、新たにトーク・セッションと題して合格した在学生と受講生の交流の場を設け、受講生諸君のモチベーションアップを図ることができました。次回では、より体系的にトーク・セッションを充実させたいと思います。

講師：**都市環境工学科教授 寺木彰浩氏（工学博士）**

① 基礎科目「情報・論理」における過去問の解説と具体的対策

コメント：2011年以降の過去問の傾向分析と対策、そして頻出問題の具体的な解法について取りあげました。実際の試験では出題された6問から3問を選択して解答する訳ですが、決して難易度は高くありません。事前の試験勉強を含め、この分野の問題にかける時間をできるだけ少なくて他の分野のための時間を確保すべきであることと、そのための方法を中心に説明しました。

講師：**堀田光氏（技術士（建設部門）所属：堀田技術士事務所）**

① 技術士制度ならびに第一次試験に関する包括的な説明

② 「適性試験」における過去問の解説と具体的対策

コメント：昨年もそうでしたが、夏季休暇に入ったにも関わらず開始前に受講生たちが続々と教室に集まり始めました。最終的には82名と、受講生諸君の熱意に圧倒されました。受講生の就職志望先は、公務員・ゼネコン・建設コンサルタントが、約3/1ずつとバランスよく、是非とも在学中に合格を勝ち取り、かつ希望の職種に就いて欲しいと願っています。今後ともこの講義を継続して頂きたいと思います。千葉工業大学技術士会として、全面的にサポートさせて頂きます。



講義状況（内海教授）



講義状況（堀田）

2. 創造工学部 都市環境工学科

創造工学部 都市環境工学科の内海教授から特別講義の要請があり、千葉工業大学技術士会として対応いたします。同学科の特別講義内容を以下に示します。

(1) 講義名：「資格の必要性」

(2) 講義の主旨：1年生を対象とした技術講習で「専門/特別講義内講義」

※ 内海 教授からの要望：1 年生を対象としており、建設コンサルタントの役割と現状、資格としての技術士（補）取得の意義を説明して頂き、技術士としての経験談として、土木業界や建設コンサルタントの役目について説明して頂きたい。できれば、プラス、積極的に学生時代に技術士一次試験を受験することをガツンと発言して頂ければ幸いです。

(3) 講義対象者：都市環境工学科の 1 年生の学生約 120 名を対象

(4) 講義概要 **令和6年9月24日(火)**14:00～15:00 (3 限) @新習志野キャンパス (12 号館)

講師：**松野 勝 氏** (技術士 (建設部門) 所属：開発虎ノ門コンサルタント (株))

① 建設コンサルタントの役割と現状、資格としての技術士（補）取得の意義を説明

② 技術士としての経験談：土木業界や建設コンサルの役目について説明

以上